

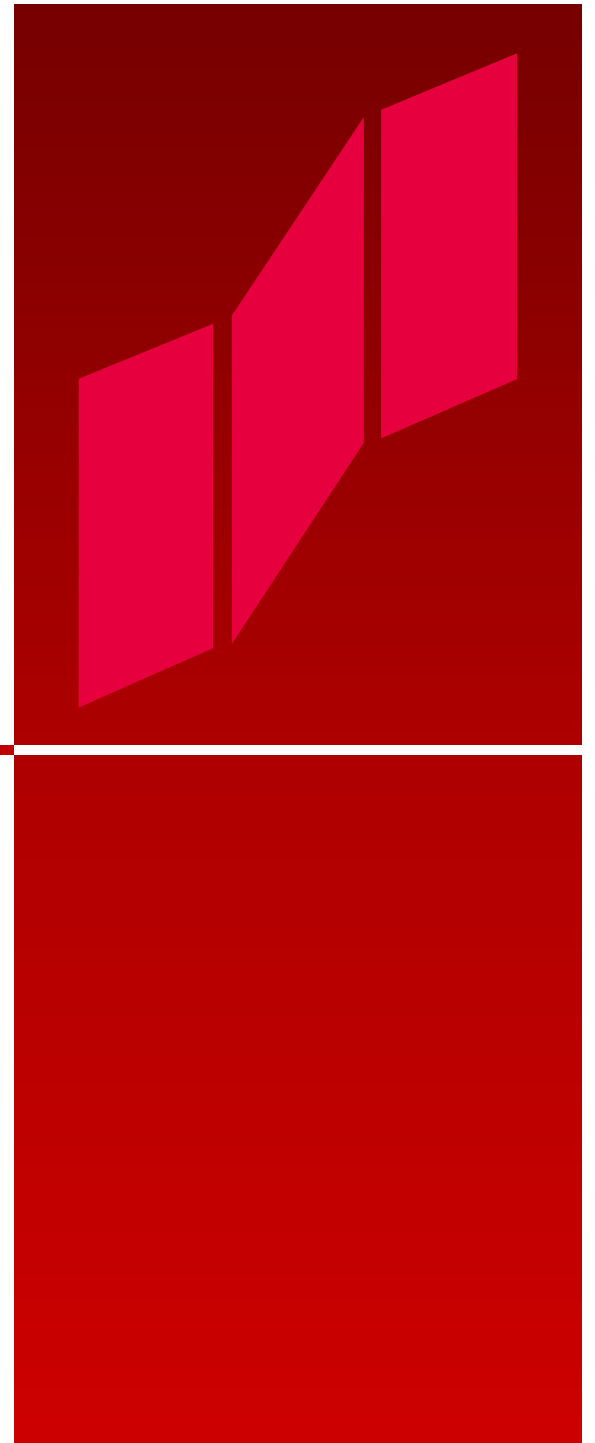
2020年3月期 第1四半期決算説明資料

SMBC日興証券株式会社

2019年7月30日

いっしょに、明日のこと。
Share the Future

 SMBC日興証券



		[参考資料]	
2020年3月期 第1四半期決算サマリー	2	四半期損益推移 (連結)	14
業績の四半期推移	3	四半期損益推移 (SMBC日興証券)	15
純営業収益	4	営業指標-1	16
受入手数料	5	営業指標-2	17
トレーディング損益(金融収支調整後)	6	営業指標-3	18
販売費・一般管理費	7	三井住友銀行との連携について	19
連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況	8	銀証合算のリテール運用資産残高について	20
リーグテーブル	9		
預り資産残高・資産導入額	10		
海外拠点収支 (内部管理ベース)	11		
海外ネットワーク	12		

・本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的として、2019年7月30日現在のデータに基づいて作成しております。また、本資料には資料作成時点の当社の見解を記載しており、当社は、その正確性及び完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。

※ 連結決算を開示しております。特段の記載のないものは連結の業績を記載しております。

2020年3月期 第1四半期決算サマリー

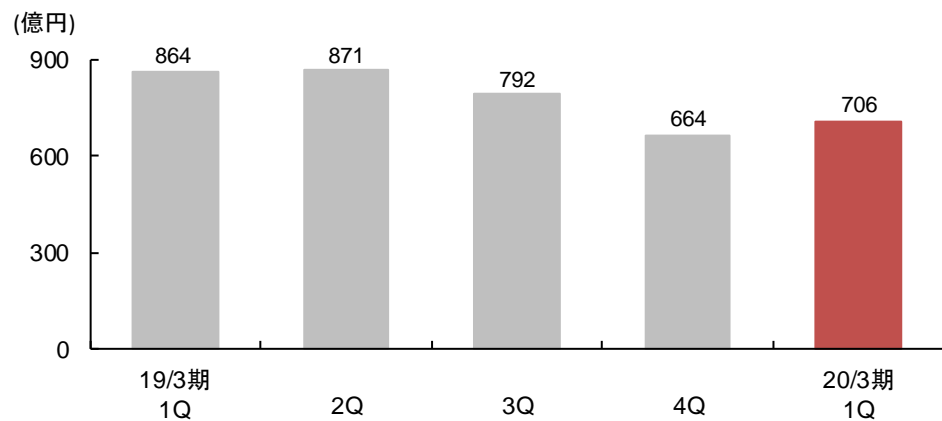
前四半期比	<ul style="list-style-type: none"> ■ 純営業収益 706億円(前四半期比+6%) 経常利益 64億円(同5.0倍) 当期純利益(*) 50億円(同 -) <p>ビジネス環境は引き続き厳しいものの、前四半期比で業績は改善し増収増益 なかでも、国内金利が低下基調で推移するなか債券の発行市場が活発であったことを背景に、債券引受手数料が増加</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 販売費・一般管理費は653億円(同-2%)
前年同期比	<ul style="list-style-type: none"> ■ 純営業収益 前年同期比-18% 経常利益 同-64% 当期純利益(*) 同-66% <p>米中貿易摩擦の激化に関する警戒感が広がったことを背景に、特にトレーディング損益での収益が減少し、減収減益</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 販売費・一般管理費 同-7%
財政状態	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2019年6月末の総資産11.5兆円、純資産8,216億円 ■ 自己資本規制比率(SMBC日興証券単体)は378%と安定した財務基盤を維持

経営成績 (単位:億円)	19/3期		20/3期	前四半期比 増減率	前年同期比 増減率
	1Q	4Q	1Q		
営業収益	973	823	927	+13%	-5%
純営業収益	864	664	706	+6%	-18%
販売費・一般管理費	702	668	653	-2%	-7%
経常利益	180	12	64	5.0倍	-64%
税金等調整前当期純利益	173	-15	61	-	-65%
当期純利益(*)	149	-12	50	-	-66%
財政状態	2018年 6月末	2019年 3月末	2019年 6月末	前四半期比 増減額	前年同期比 増減額
総資産	9.7兆円	10.9兆円	11.5兆円	+0.5兆円	+1.7兆円
純資産	8,168億円	8,312億円	8,216億円	-96億円	+48億円

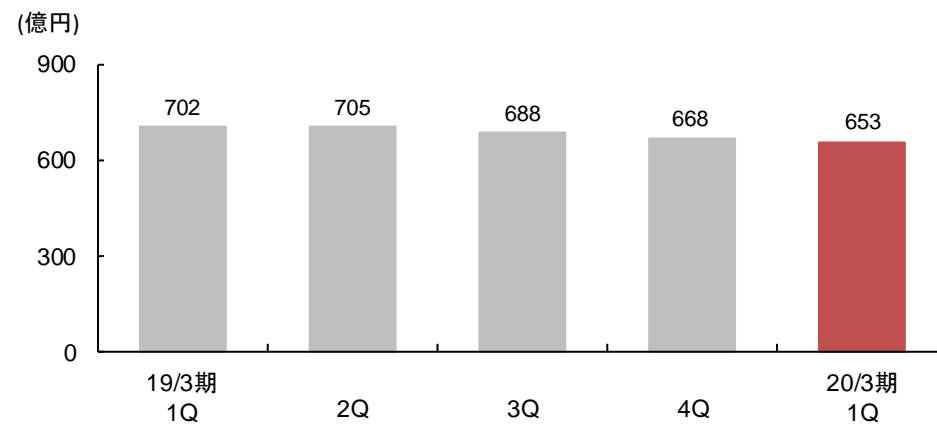
(*) 当社株主に帰属する当期純利益

業績の四半期推移

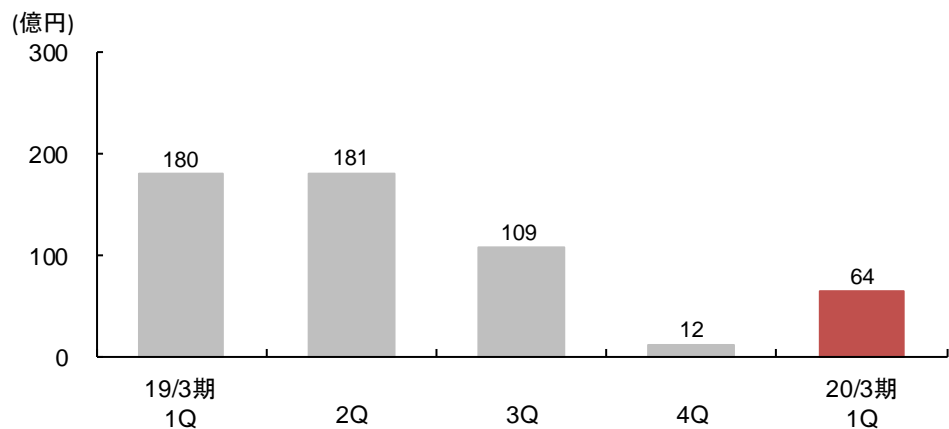
純営業収益



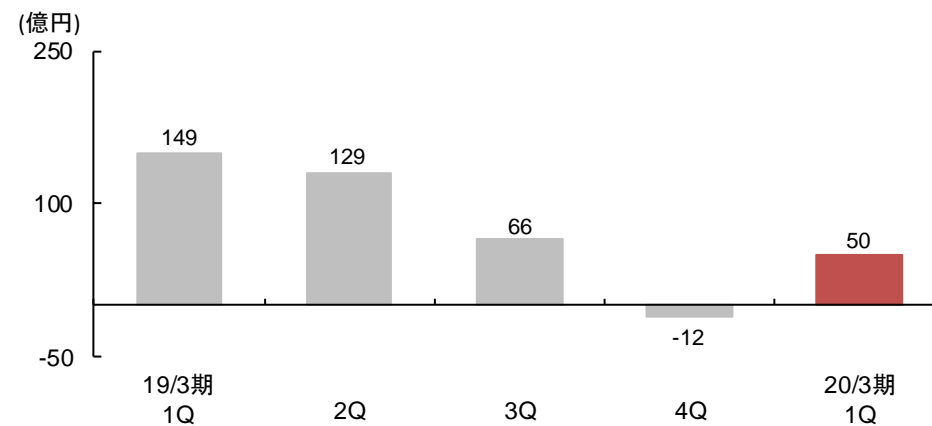
販売費・一般管理費



経常利益

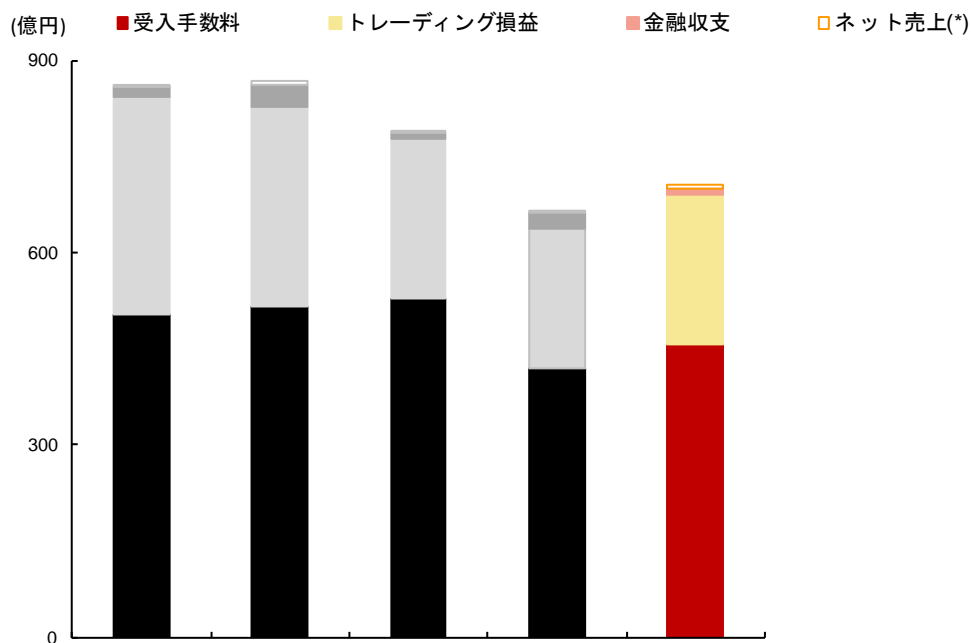


当期純利益(*)



(*) 当社株主に帰属する当期純利益

純営業収益



(単位: 億円)

	19/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	20/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
受入手数料	503	515	529	421	456	+8%	-9%
トレーディング損益	340	311	249	215	234	+9%	-31%
金融収支	16	37	8	26	9	-64%	-44%
ネット売上(*)	3	5	4	1	6	4.2倍	+87%
合計	864	871	792	664	706	+6%	-18%

前四半期比

受入手数料、トレーディング損益はいずれも増加となり、純営業収益全体で増収

- ◇ 受入手数料 (前四半期比+35億円、+8%)
- ◇ トレーディング損益 (前四半期比+19億円、+9%)

前年同期比

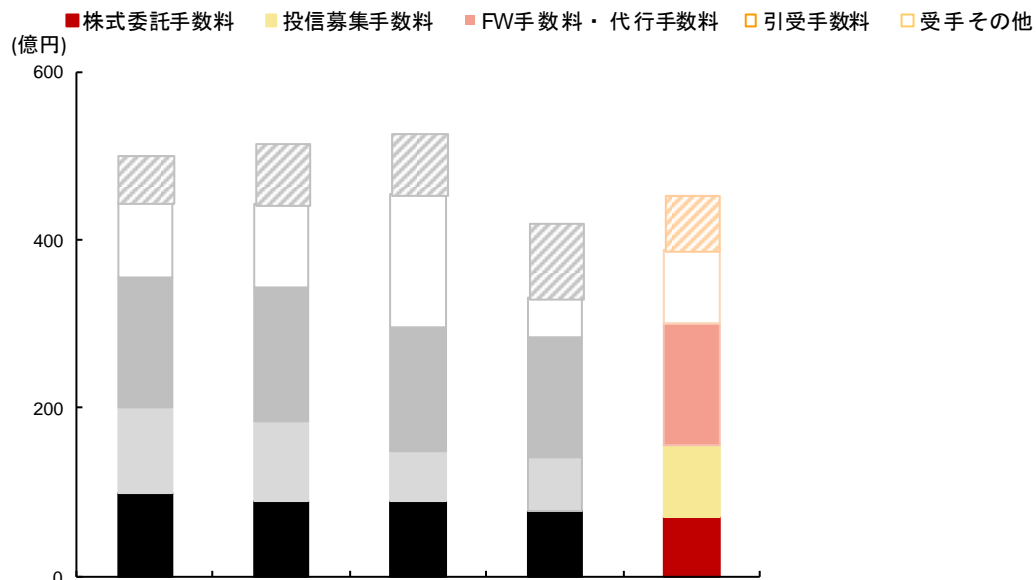
トレーディング損益で大きく減収、他の項目でも減少

- ◇ 受入手数料 (前年同期比-47億円、-9%)
- ◇ トレーディング損益 (前年同期比-106億円、-31%)
- ◇ 金融収支 (前年同期比-7億円、-44%)

(*) 売上高-売上原価

※従来、当スライドに記載しておりました商品販売額については、参考資料に記載しております。

受入手数料



(単位: 億円)

	19/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	20/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
株式委託手数料	99	90	89	78	72	-8%	-28%
投信募集手数料	101	94	59	64	83	+31%	-17%
FW手数料・代行手数料	156	160	147	141	145	+3%	-7%
引受手数料	88	98	159	48	88	+83%	-1%
受手その他	56	72	73	89	65	-26%	+16%
合計	503	515	529	421	456	+8%	-9%
株式委託売買代金 (*1)	87,213	81,270	92,850	74,983	81,191	+8%	-7%
東証シェア (%)	2.12%	2.08%	2.14%	2.13%	2.41%	+0.28pt	+0.29pt
個人委託シェア (%) (*2)	4.35%	4.52%	4.60%	4.38%	4.59%	+0.21pt	+0.24pt
投信販売額(*3)	3,398	3,260	2,100	2,170	2,773	+28%	-18%
投信残高	107,217	108,043	99,609	103,892	102,574	-1%	-4%
FW残高	18,374	19,318	18,463	19,741	19,857	+1%	+8%

前四半期比

- ◇ 株式委託手数料 (前四半期比-6億円、-8%)
- ◇ 投信募集手数料 (前四半期比+19億円、+31%)
米中貿易摩擦の激化への警戒感から株式相場の方向感が定まらない中、株式委託手数料は減少。一方、バランス型ファンドを中心に幅広い銘柄で投信販売が増加し投信募集手数料は増加
東証シェア、個人委託シェアとも、引き続き、堅調に推移
- ◇ 引受手数料 (前四半期比+40億円、+83%)
武田薬品工業劣後債をはじめとした大型の債券引受により増収
- ◇ 受手その他 (前四半期比-24億円、-26%)
保険関連収益の減少や関与件数を積み上げたものの大型案件が少なかったM&Aなどが主な減収要因

前年同期比

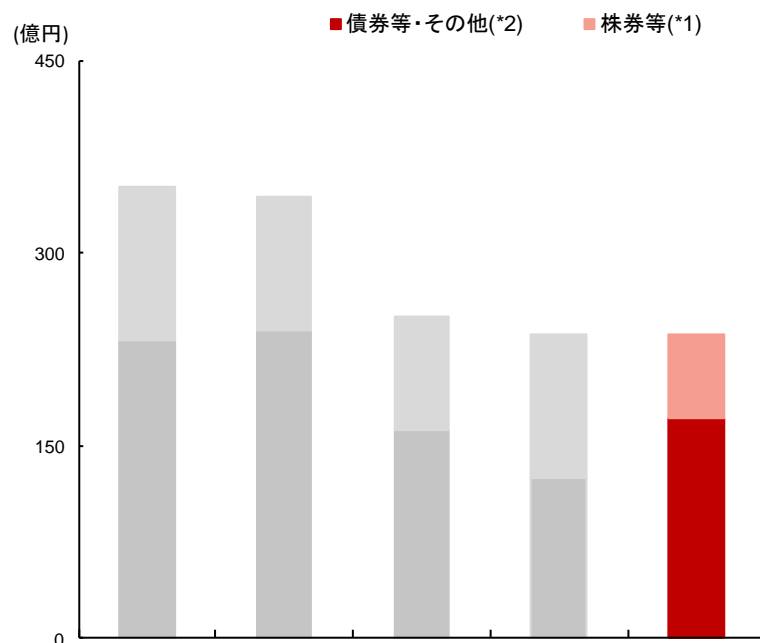
- ◇ 株式委託手数料 (前年同期比-27億円、-28%)
- ◇ 投信募集手数料 (前年同期比-18億円、-17%)
堅調なファンダメンタルズを背景に投資マインドが高かった前年同期比では、個人投資家を中心に株式委託売買代金、投信販売額が減少
- ◇ 受手その他 (前年同期比+9億円、+16%)
個人向け国債の募集手数料や保険関連収益を中心に増加

(*1) 集計対象は全市場

(*2) 集計対象は東証・名証の一部・二等

(*3) ノーロード投信除く

トレーディング損益(金融収支調整後)



(単位: 億円)

	19/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	20/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
株券等(*1)	120	104	89	111	65	-41%	-45%
(うち配当等)	(13)	(35)	(6)	(31)	(15)	(-51%)	(+17%)
債券等・その他(*2)	232	240	162	125	172	+37%	-26%
(うち利子)	(-0)	(-3)	(-4)	(-9)	(-12)	(-)	(-)
合計(*3)	352	344	252	236	237	+0%	-33%

前四半期比

- ◇ 株券等 (前四半期比-46億円、-41%)
軟調な相場環境の中、株式に対する投資家の慎重な姿勢が継続し、顧客フローが減少
- ◇ 債券等・その他 (前四半期比+47億円、+37%)
金利低下局面におけるポジションマネジメントが奏功し、増収

前年同期比

- ◇ 株券等 (前年同期比-55億円、-45%)
- ◇ 債券等・その他 (前年同期比-60億円、-26%)
リテール向けの外国株式店頭取引や外債販売額が減少

・ 配当落ち等の影響を補完したトレーディング損益(金融収支調整後)を表示

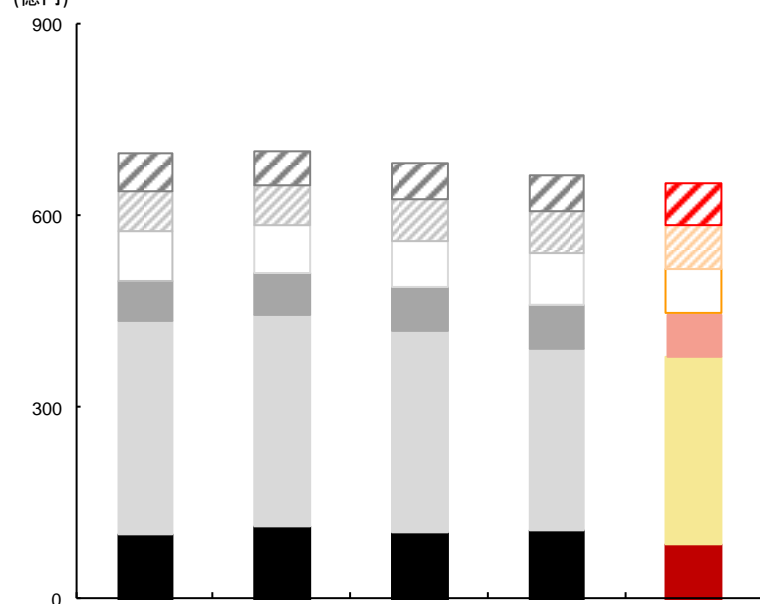
(*1) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる配当等(純額)を集計範囲に含む(一部レンディングによる配当含む)

(*2) 金融収支のうち、トレーディングポジションから生じる債券利子(純額)を集計範囲に含む

(*3) ファンディングコストは集計範囲に含まない

販売費・一般管理費

(億円) ■取引関係費 ■人件費 ■不動産関係費 ■事務費 ■減価償却費 ■その他



(単位:億円)

	19/3期 1Q	2Q	3Q	4Q	20/3期 1Q	前四半期比	前年同期比
取引関係費	104	114	105	109	86	-21%	-17%
人件費	332	333	316	283	294	+4%	-11%
不動産関係費	65	66	70	71	67	-5%	+3%
事務費	76	73	72	82	71	-13%	-7%
減価償却費	64	64	65	64	69	+7%	+6%
その他	58	52	57	57	63	+10%	+9%
販売費・一般管理費	702	705	688	668	653	-2%	-7%
販売費・一般管理費/純営業収益	81%	81%	87%	101%	92%	-8pt	+11pt

前四半期比

- ◇ 取引関係費 (前四半期比-23億円、-21%)
前四半期に一時的に増加した広告宣伝費などが減少
- ◇ 人件費 (前四半期比+11億円、+4%)
業績に連動する費用が増加
- ◇ 事務費 (前四半期比-11億円、-13%)
前四半期に計上したフランクフルト現地法人設立に伴う開業準備費用の反動減等により、事務費全体で減少

前年同期比

- ◇ 取引関係費 (前年同期比-18億円、-17%)
- ◇ 人件費 (前年同期比-38億円、-11%)
取引量や業績に連動する費用が減少
- ◇ 減価償却費 (前年同期比+5億円、+6%)
システム投資の継続により、前年同期比で増加

連結貸借対照表・自己資本規制比率の状況

【SMBC日興証券単体】

(単位：億円)	19年3月末	19年6月末	前期末比増減
流動資産	106,138	112,070	+5,931
トレーディング商品	29,442	39,252	+9,809
有価証券担保貸付金	52,064	50,673	-1,391
その他	24,631	22,145	-2,486
固定資産	3,037	2,940	-96
有形固定資産	281	276	-5
無形固定資産	688	682	-5
投資等その他の資産	2,067	1,981	-85
資産合計	109,176	115,011	+5,835
流動負債	92,478	98,863	+6,384
トレーディング商品	24,547	25,781	+1,234
有価証券担保借入金	48,715	57,042	+8,327
短期借入金/CP	10,645	6,757	-3,887
その他	8,571	9,281	+709
固定負債・準備金	8,384	7,931	-453
負債合計	100,863	106,795	+5,931
純資産	8,312	8,216	-96
負債・純資産合計	109,176	115,011	+5,835

(単位：億円)	19年3月末	19年6月末	前期末比増減
基本的項目	7,380	7,420	+39
補完的項目	452	399	-53
控除資産	1,741	1,725	-16
固定化されていない自己資本	6,091	6,093	+2
リスク相当額	1,668	1,612	-55
市場リスク	550	527	-23
取引先リスク	408	379	-29
基礎的リスク	709	705	-3
自己資本規制比率	365%(*)	378%	+13pt

(*)前事業年度の基本的項目は期末後に実施された配当支払による社外流出を考慮した数値を記載しております。自己資本規制比率は当該数値に基づき計算しております。

長期格付 (2019年7月30日現在) 【SMBC日興証券単体】

Moody's	S&P	R&I	JCR
A1 [安定的]	A [ポジティブ]	AA- [安定的]	AA [安定的]

リーグテーブル

グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー(*1) 2019年度

順位	ブックランナー	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	三菱UFJモルガン・スタンレー	1,433	21.0%
2	みずほ	1,103	16.2%
3	野村	1,069	15.7%
4	大和	945	13.9%
6	SMBC日興	730	10.7%

新規公開株式引受(*2) 2019年度 【SMBC日興証券単体】

【案件数ベース】			【引受金額ベース】	
順位	主幹事	件数	順位	引受金額 金額 (億円)
1	野村	3	1	野村 335
1	みずほ	3	2	みずほ 104
1	東海東京	3	3	SMBC日興 44
1	SBI	3	4	大和 42
5	SMBC日興	1	5	東海東京 33

円債総合-主幹事(*3) 2019年度 【SMBC日興証券単体】

順位	主幹事	引受金額 (億円)	シェア (%)
1	みずほ	14,211	21.2%
2	大和	12,504	18.7%
3	SMBC日興	12,477	18.7%
4	三菱UFJモルガン・スタンレー	12,240	18.3%
5	野村	10,887	16.3%

ファイナンシャル・アドバイザー(*4) 2019年度

【案件数ベース】			【取引金額ベース】	
順位	アドバイザリー	案件数	順位	アドバイザリー 取引金額 (億円)
1	三井住友FG	36	1	モルガン・スタンレー 21,278
2	野村	35	2	野村 15,817
3	Kaede Group	32	3	ゴールドマン・サックス 12,423
4	みずほFG	27	4	みずほFG 7,918
5	モルガン・スタンレー	21	5	三井住友FG 6,343

(*1) 出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成(海外拠点を含む)

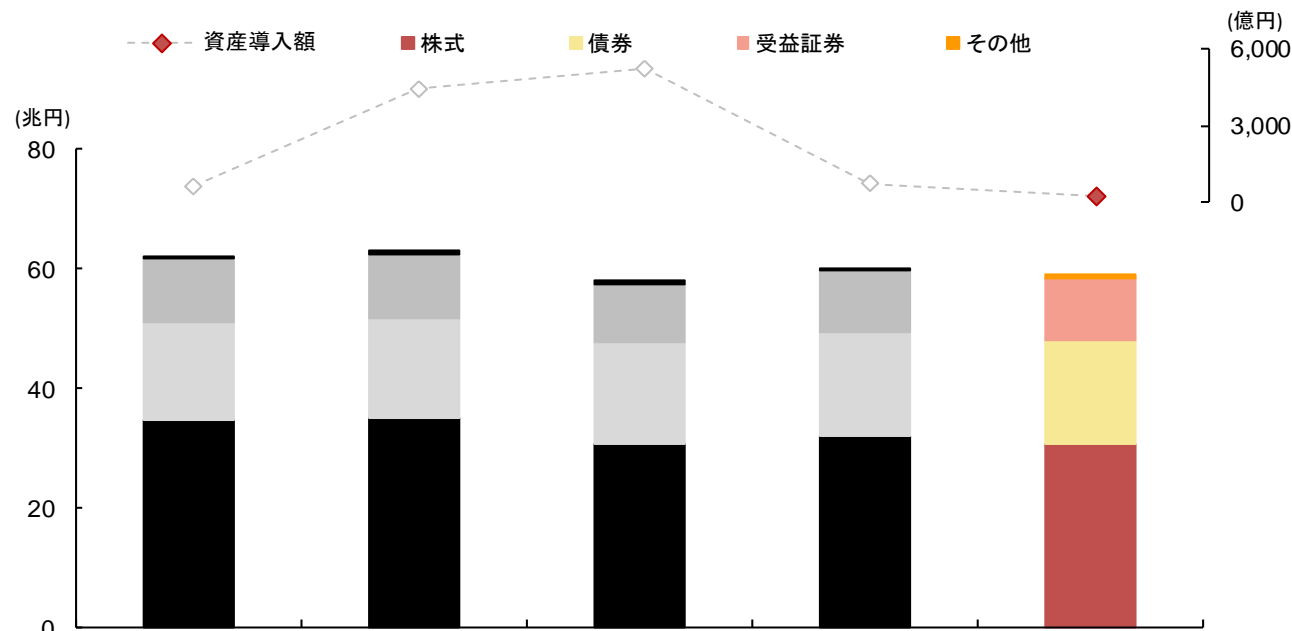
9 (*2) 出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成(日本の取引所に上場した案件のみ)

(*3) 出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成(事業債、財投機関債、地方債[主幹事方式]、サムライ債)

(*4) 出所: REFINITIV 日本企業関連M&A公表案件

預り資産残高・資産導入額

【SMBC日興証券単体】



(単位: 兆円)

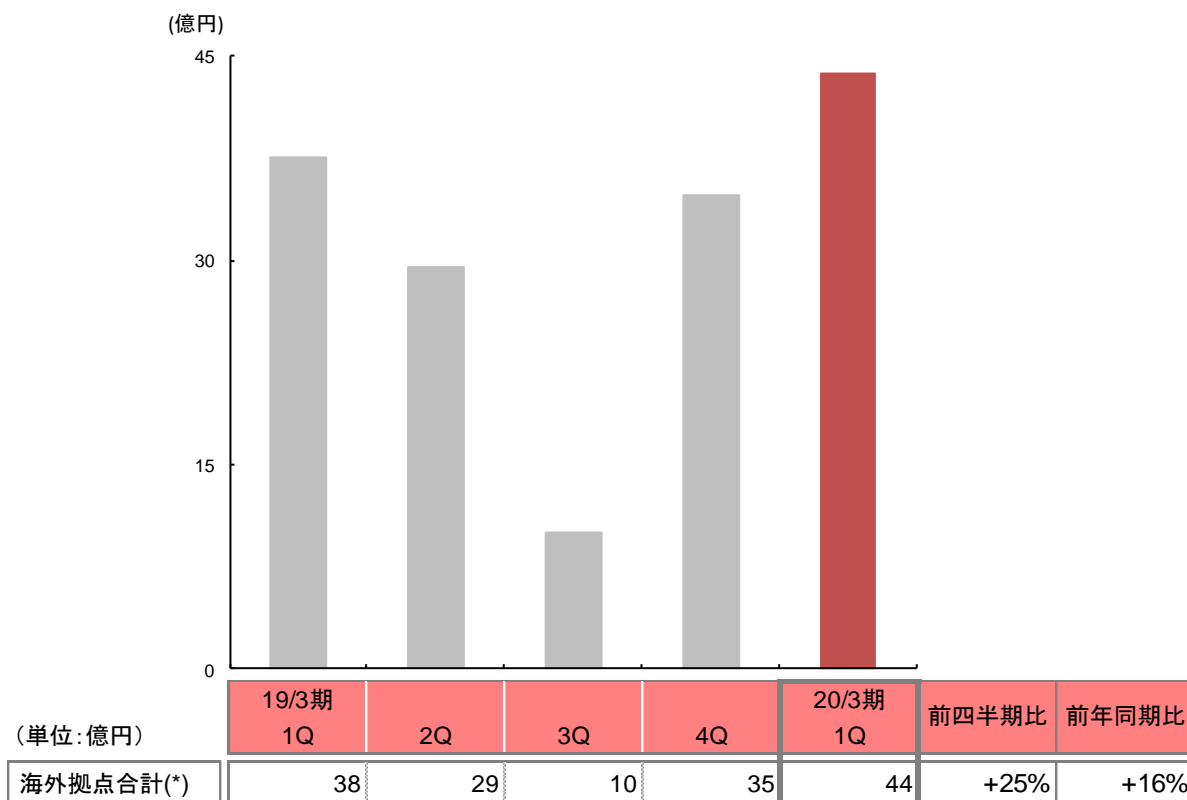
	19/3期 6月末	9月末	12月末	3月末	20/3期 6月末
株式	34.5	34.9	30.5	31.9	30.7
債券	16.4	16.8	17.1	17.4	17.5
受益証券	10.7	10.8	10.0	10.4	10.3
その他	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
預り資産残高	62.2	63.0	58.0	60.2	59.0

(単位: 億円)

	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
資産導入額(*)	617	4,436	5,238	746	216
入金入庫	12,663	14,666	16,623	12,328	12,228
出金出庫	-12,046	-10,229	-11,385	-11,582	-12,012

(*) 集計対象は公益法人を含む営業部門

海外拠点収支(内部管理ベース)



前四半期比

- ◇ 海外拠点収支 (前四半期比+9億円、+25%)
- 株式引受、M&Aビジネスは堅調に推移し、前四半期比増収
債券ビジネスでは、引受、セールス&トレーディングとも、
欧米拠点を中心に引き続き高い水準で推移するも、
前四半期対比では減収
費用面では、前四半期にフランクフルト現地法人の設立に伴う
開業準備費用を計上、その反動減

前年同期比

- ◇ 海外拠点収支 (前年同期比+6億円、+16%)
- 株式引受ビジネスは減少する一方、
債券セールス&トレーディングが前年同期比で伸長し、増収増益

(*) 海外拠点合計は、下記の合計値(当四半期より、※1を追加し、※2の集計定義を変更。いずれも過去遡及の上表示)

- ✓ 連結子会社であるSMBC日興セキュリティーズ(香港)、SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)、欧州SMBC日興キャピタル・マーケット、SMBC日興投資コンサルティング(上海)(※1)、SMBC日興ルクセンブルク銀行/SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー(※1)の収支
- ✓ 持分法適用関連会社である英国SMBC日興キャピタル・マーケット(議決権比率:当社15.15%、三井住友銀行84.85%)のうち証券業務に係る収支(※2)及びSMBC日興セキュリティーズ・アメリカ(議決権比率:当社20.00%、SMBCアメリカホールディングス(三井住友銀行子会社)80.00%)の収支

海外ネットワーク

SMBC日興ルクセンブルク銀行

- ファンド・カस्टディ
- ファンド・アドミニストレーション

SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー

- ファンド管理

英国SMBC日興キャピタル・マーケット

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- 株式・債券引受
- M&Aアドバイザー
- IRアレンジ
- スワップ関連業務

SMBC日興セキュリティーズ(香港)

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- 債券引受案件のための発行体カバレッジ
- M&Aアドバイザー
- 中華圏進出コンサルティング
- IRアレンジ

欧州SMBC日興キャピタル・マーケット

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- 株式・債券引受
- IRアレンジ
- スワップ関連業務

SMBC日興投資コンサルティング(上海)

- M&Aアドバイザー関連業務

SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ(サンフランシスコ支店)

- 日本株セールス&トレーディング、米国株ブローカレッジ
- M&Aアドバイザー
- IRアレンジ

SMBC日興セキュリティーズ・アメリカ

- 日本株・債券セールス&トレーディング、米国株ブローカレッジ
- 株式・債券引受
- ストラクチャード・ファイナンス
- M&Aアドバイザー
- IRアレンジ

日興証券インドネシア

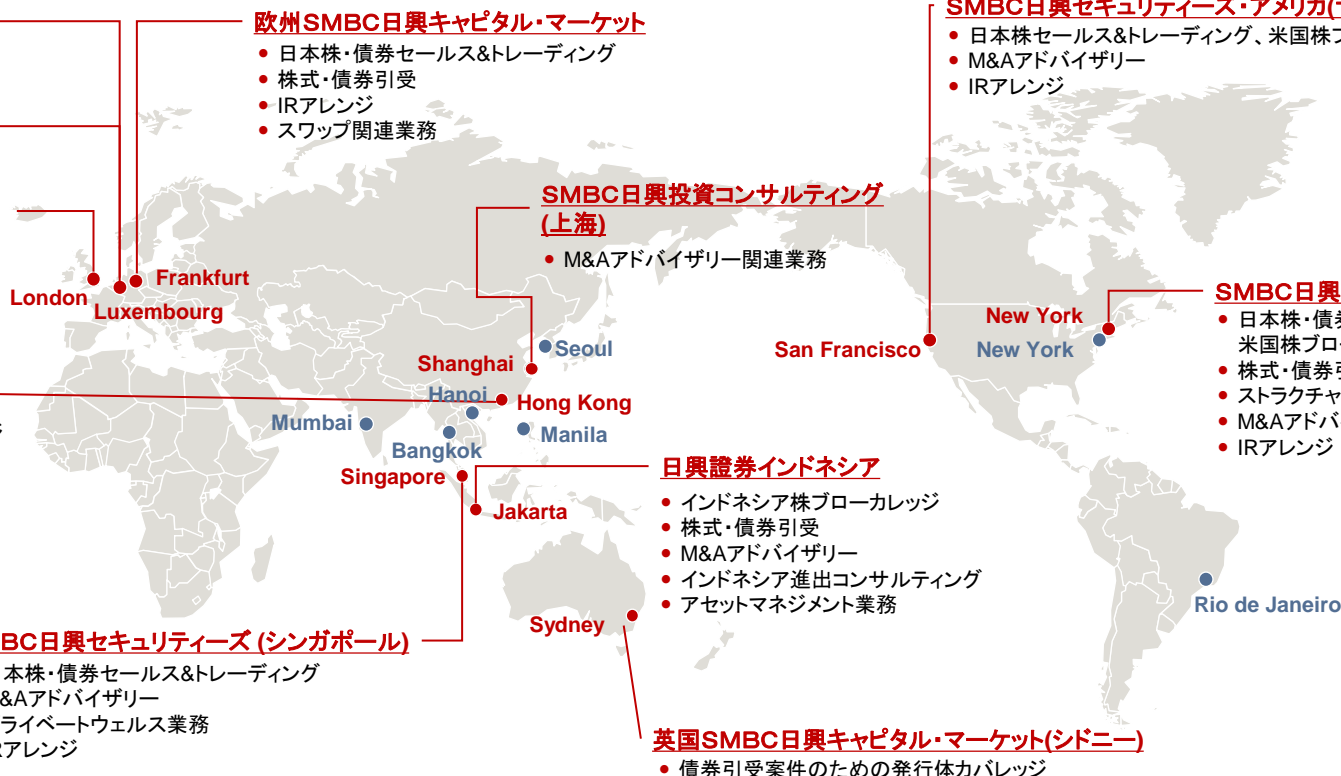
- インドネシア株ブローカレッジ
- 株式・債券引受
- M&Aアドバイザー
- インドネシア進出コンサルティング
- アセットマネジメント業務

SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)

- 日本株・債券セールス&トレーディング
- M&Aアドバイザー
- プライベートウェルス業務
- IRアレンジ

英国SMBC日興キャピタル・マーケット(シドニー)

- 債券引受案件のための発行体カバレッジ



- 海外拠点
- 提携先

提携先(アジア)

KB証券(本社:ソウル)

- M&Aアドバイザー業務、DCM業務及びIPO分野における業務提携

ファースト・メトロ証券(本社:マニラ)

- M&Aアドバイザー業務及びDCM業務を中心とした業務提携

ベトロベトナム証券(本社:ハノイ)

- 海外進出支援等を中心とした業務提携

ファトラ証券(本社:バンコク)

- M&Aアドバイザー及びDCM/ECM業務における提携

コタック・マヒンドラ・キャピタル(本社:ムンバイ)

- M&Aアドバイザー業務を中心とした業務提携

提携先(米州)

シティグループ(本社:ニューヨーク)

- 多様な分野でワールドワイドに業務協働

モリス・アンド・カンパニー(本社:ニューヨーク)

- M&Aアドバイザー業務を中心とした業務提携

BTGパクチュアル(本社:リオデジャネイロ)

- M&Aアドバイザー業務を中心とした業務提携

参考資料

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



四半期損益推移 (連結)

(単位: 百万円)	19年3月期				20年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	97,367	96,914	92,853	82,389	92,780
受入手数料	50,357	51,566	52,947	42,161	45,619
委託手数料	10,393	9,657	9,703	8,415	7,859
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	8,866	9,820	15,968	4,824	8,821
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	10,669	10,308	6,819	7,422	9,157
その他の受入手数料	20,427	21,780	20,456	21,498	19,780
トレーディング損益	34,057	31,196	24,965	21,518	23,464
株券等	10,721	6,824	8,309	7,992	5,031
債券等・その他	23,336	24,371	16,656	13,525	18,433
金融収益	9,547	10,698	11,686	15,708	21,199
売上高	3,404	3,453	3,253	3,001	2,497
金融費用	7,871	6,904	10,812	13,052	20,255
売上原価	3,055	2,868	2,820	2,844	1,843
純営業収益	86,439	87,141	79,220	66,492	70,681
販売費・一般管理費	70,291	70,551	68,836	66,870	65,344
営業利益	16,148	16,589	10,383	-378	5,336
経常利益	18,051	18,194	10,925	1,284	6,469
特別損益	-652	-133	-1,340	-2,818	-321
税金等調整前当期純利益	17,398	18,060	9,585	-1,533	6,148
法人税等	2,397	5,123	2,937	-140	1,058
当期純利益	15,001	12,936	6,648	-1,393	5,089
親会社株主に帰属する当期純利益	14,996	12,928	6,645	-1,260	5,094

四半期損益推移 (SMBC日興証券)

(単位: 百万円)	19年3月期				20年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
営業収益	90,835	89,859	87,082	76,918	87,482
受入手数料	47,490	48,552	51,211	40,225	43,170
委託手数料	9,673	8,857	9,010	7,673	7,168
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	8,866	9,820	15,968	4,824	8,488
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	10,635	10,177	6,666	7,367	9,129
その他の受入手数料	18,315	19,697	19,567	20,359	18,384
トレーディング損益	34,053	30,943	24,491	21,313	23,464
株券等	10,721	6,567	7,834	7,787	5,031
債券等・その他	23,331	24,376	16,656	13,525	18,433
金融収益	9,292	10,363	11,379	15,378	20,847
金融費用	7,683	6,692	10,609	12,833	20,000
純営業収益	83,152	83,166	76,472	64,084	67,482
販売費・一般管理費	68,473	68,297	67,249	64,181	63,653
営業利益	14,678	14,869	9,223	-96	3,828
経常利益	15,714	16,038	9,377	1,050	4,757
特別損益	-655	-133	-1,265	-2,511	-240
税引前当期純利益	15,059	15,905	8,112	-1,460	4,516
法人税等	2,742	4,675	2,539	-408	568
当期純利益	12,316	11,229	5,572	-1,051	3,947

◇主要商品販売額 (単位: 億円)	19年3月期				20年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
投資信託	6,507	6,382	5,459	4,300	5,339
(株式投資信託)	(5,354)	(5,093)	(3,820)	(2,675)	(3,774)
(外国籍投資信託)	(982)	(988)	(1,318)	(1,294)	(1,158)
ファンドラップ	978	656	853	713	694
外債 (*1)	7,342	9,346	7,144	6,922	6,725
(外貨建て債券)	(2,334)	(2,333)	(3,158)	(2,488)	(2,227)
国内債	8,815	12,181	10,166	5,020	11,052
(個人向け国債)	(1,168)	(1,846)	(1,305)	(2,134)	(1,759)
株式募集	910	1,084	4,193	553	666
年金・保険商品	251	397	377	487	396
主要商品販売額合計	24,803	30,045	28,191	17,995	24,871

(*1) 外債販売は、既発債の販売も含む。円建外債は、外債に含む。

◇マーケットシェア	19年3月期				20年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
株券引受 グローバル株式 (*2)	15.9%	13.4%	15.4%	15.4%	10.7%
債券引受 円債総合 (*3)	16.4%	18.7%	18.7%	17.3%	18.7%
M&A 日本企業関連 (*4)	36.9%	29.5%	25.9%	23.5%	11.2%

(*2) グローバル株式・株式関連-日本・ブックランナー

(*3) 円債総合・主幹事

(*4) 日本企業関連M&A公表案件(取引金額シェア)

出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成

出所: REFINITIVの情報を基に当社が作成

出所: REFINITIV

◇ダイレクトチャネル比率 (*1)

	19年3月期				20年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
約定件数ベース	91.3%	92.1%	90.7%	92.9%	91.9%
(日興イーリートレード)	(87.3%)	(88.3%)	(87.0%)	(89.9%)	(88.9%)
手数料ベース	20.5%	22.1%	22.6%	28.7%	26.3%
(日興イーリートレード)	(12.5%)	(13.0%)	(14.3%)	(18.5%)	(16.1%)

(*1) SMBC日興証券における個人のお客様からの株式・CB取引(委託売買、募集)に占める対面以外の比率。

◇売買代金・手数料率 (*2)

(単位: 億円)	19年3月期				20年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
株式委託売買代金	87,213	81,270	92,850	74,983	81,191
株式委託手数料(*3)	99	90	89	78	72
単純平均委託手数料率	10.5bp	10.1bp	8.7bp	8.6bp	8.1bp

(*2) 株式委託売買代金・委託手数料率は現物および信用取引を集計対象としている。

(*3) 連結ベース

営業指標-3

【SMBC日興証券単体】

◇口座数 (単位:千口座)	19年3月期				20年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
総口座数	3,352	3,370	3,397	3,425	3,433
証券総合口座数	2,872	2,883	2,911	2,929	2,936
新規登録口座数	40	39	48	38	30

【SMBC日興証券単体】

◇店舗数	19年3月期				20年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
国内店舗数	149	148	148	142	142

◇人員数	19年3月期				20年3月期
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末
人員数	12,382	12,169	12,010	11,759	12,119
海外拠点人員数	676	703	727	753	770

(*) 海外拠点人員数は、下記の合計人員数(当四半期より、※1を追加し、過去遡及の上表示)

- ✓ 連結子会社であるSMBC日興セキュリティーズ(香港)、SMBC日興セキュリティーズ(シンガポール)、欧州SMBC日興キャピタル・マーケット、SMBC日興投資コンサルティング(上海)(※1)、SMBC日興ルクセンブルク銀行/SMBC日興インベストメント・ファンド・マネジメント・カンパニー(※1)の人員数
- ✓ 持分法適用関連会社である英国SMBC日興キャピタル・マーケットのうち証券業務に係る人員数及びSMBC日興セキュリティーズ・アメリカの人員数

三井住友銀行との連携について

【SMBC日興証券単体】

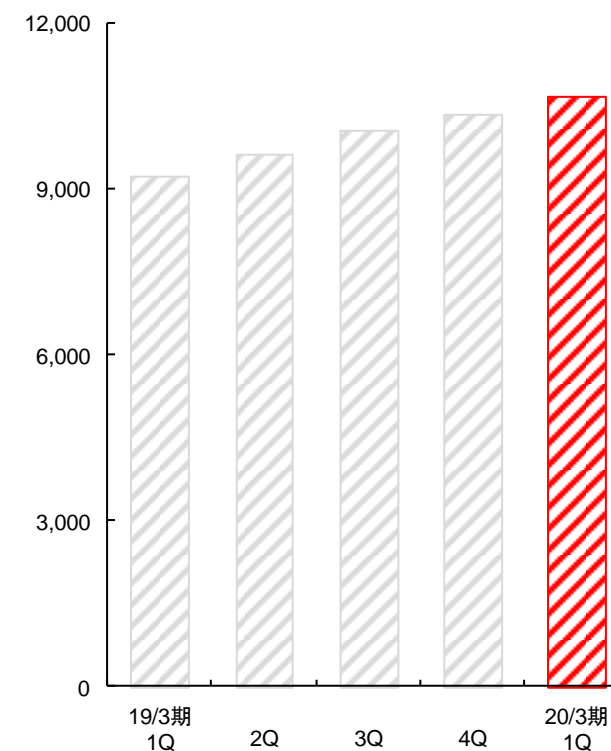
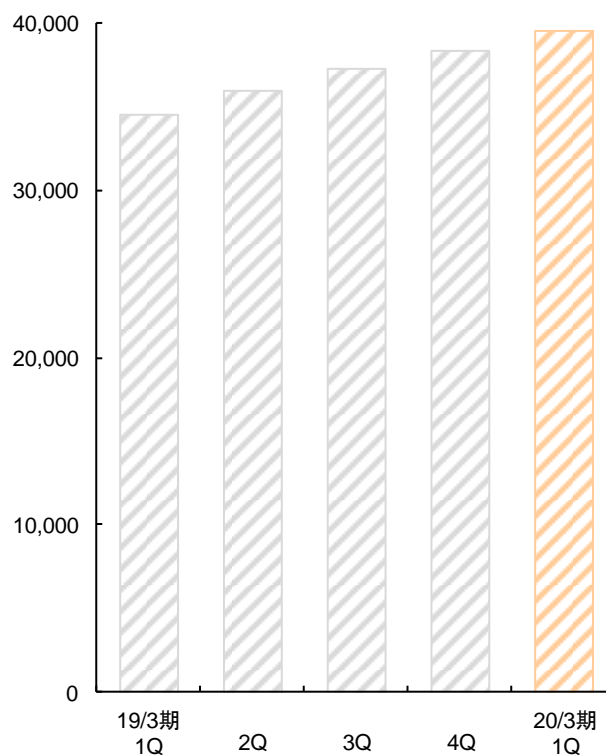
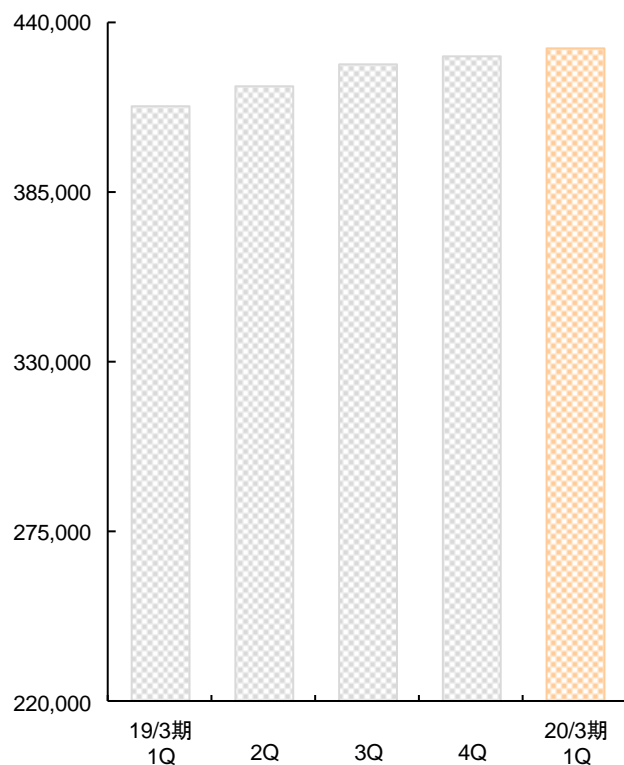
運用業務 (お客様紹介業務・金融商品仲介業務^(*))

投資銀行業務 (お客様紹介業務)

個人のお客様 (口座数) ^{(*)2}

法人のお客様 (累積件数) ^{(*)3}

法人のお客様 (累積件数)



注) 口座数の実績は各四半期末の口座数を表示。件数の実績は運用業務、投資銀行業務ともに累積の数値を表示

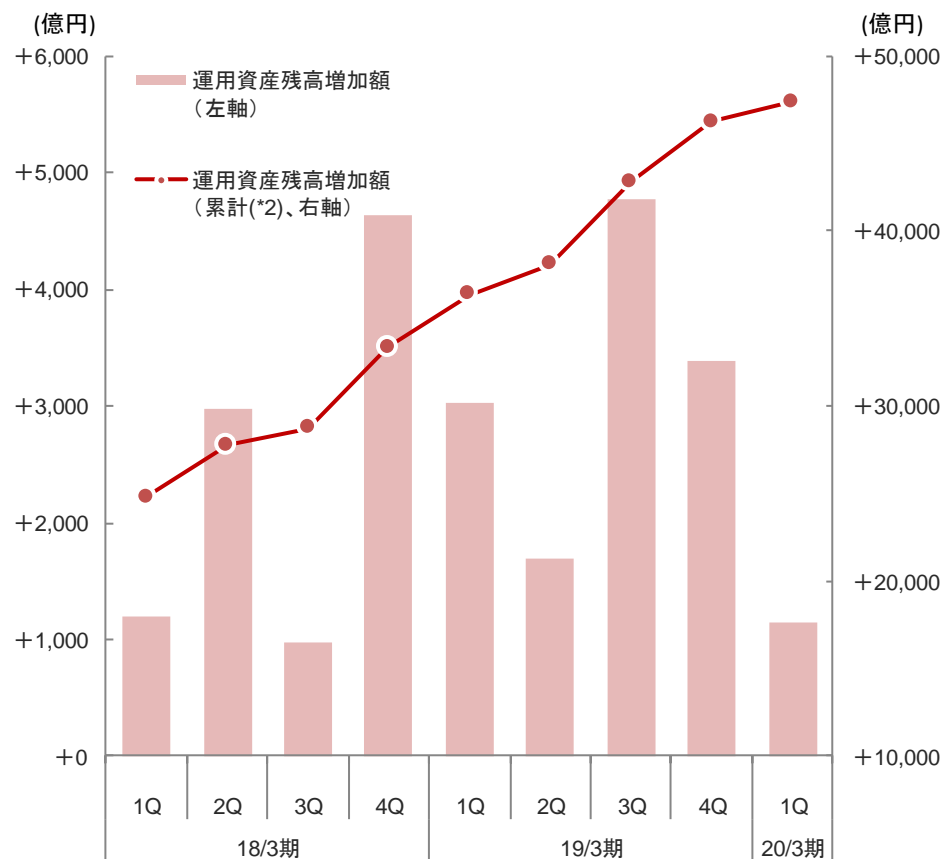
(*) 三井住友銀行(以下、「SMBC」)の金融商品仲介業務: 当社が金融商品仲介業務を委託したSMBCがお客様に対して証券取引の勧誘・媒介等を行う

(*)2 SMBCから当社に対して紹介された個人のお客様の口座数及びSMBCの金融商品仲介業務を通じて口座を開設された個人のお客様の各四半期末時点の口座数

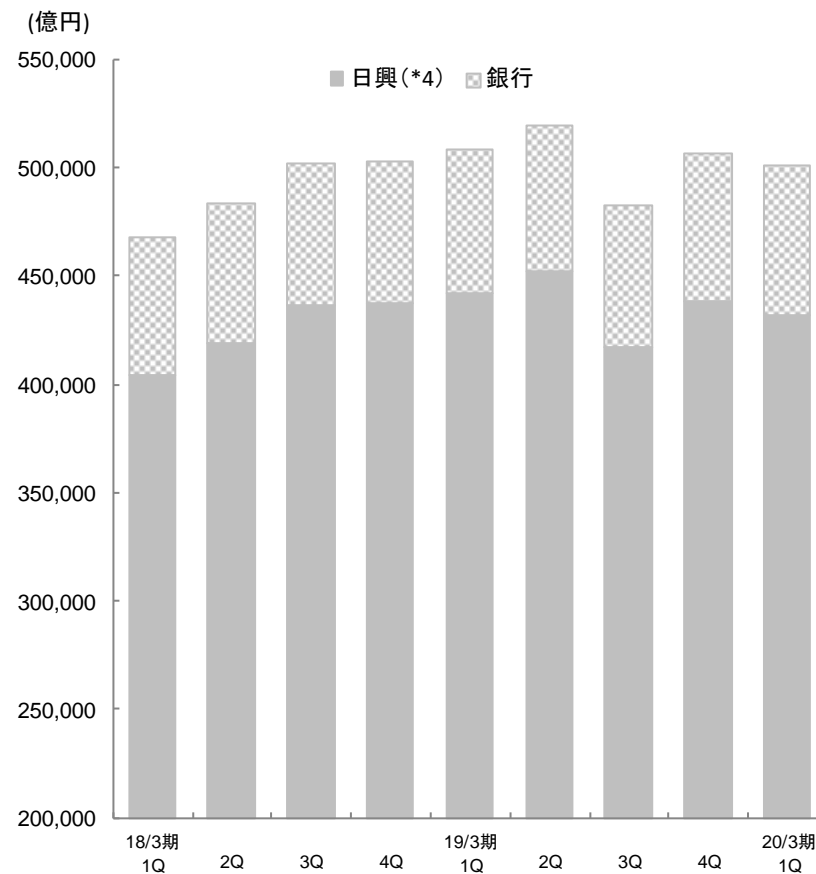
(*)3 SMBCから当社に対する法人のお客様の運用業務に係る紹介件数及びSMBCの金融商品仲介業務の件数を累積で表示

銀証合算のリテール運用資産残高について

リテール銀証運用資産残高増減額 (*1)



リテール銀証運用資産残高 (*3)



(*1) SMBCの個人運用資産残高(外貨預金、投資信託、一時払保険)と当社の営業部門(個人)の運用資産残高増減(資産導入額)の合計

(*2) 2014年3月期第1四半期からの累計値

(*3) SMBCの個人運用資産残高(外貨預金、投資信託、一時払保険)と当社の営業部門(公益法人等の一部法人を含む)の運用資産残高(預り資産)の合計

(*4) 2018年3月期第1四半期から2018年3月期第3四半期は、旧SMBCフレンド証券を含む

いっしょに、明日のこと。
Share the Future



SMBC日興証券